



2023年2月14日

岩谷産業株式会社

コスモ石油マーケティング株式会社

岩谷産業株式会社とコスモ石油マーケティング株式会社

水素ステーション事業において合同会社を設立

国内初、トラックターミナル内への燃料電池商用車向け水素ステーション建設へ



岩谷産業株式会社（代表取締役 社長執行役員：間島 寛、以下「岩谷産業」）とコスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：桐山 浩、以下「コスモエネルギーHD」）のグループ会社であるコスモ石油マーケティング株式会社（代表取締役社長：森山 幸二、以下「コスモ石油マーケティング」）は、水素ステーション事業協業のため、本年2月8日付で新会社「岩谷コスモ水素ステーション合同会社」を設立したことをお知らせします。

岩谷産業とコスモエネルギーHDは、水素事業の協業に関して検討を行って参りました。この合同会社で建設する最初の水素ステーションは2024年中の開所を目標としております。建設予定地は、日本自動車ターミナル株式会社が運営する京浜トラックターミナル内で営業中のコスモ石油マーケティング系列 京浜トラックターミナル平和島SS（運営会社：株式会社キタセキ）への併設設置を計画しております。小型および大型燃料電池商用車（以下、FC商用車）にも短時間で充填可能な水素ステーションを計画しており、今後増え続けるFC商用車を中心に水素供給を行う予定です。

なお、トラックターミナル内での水素ステーション設置は国内初となります。京浜トラックターミナルは、首都圏の物流の要として、平和島インター至近に位置しており、国内最大の貨物取扱高を誇るトラックターミナルとなっております。

水素は利用時に CO₂ を排出しないことから、脱炭素社会実現のキーテクノロジーとして発電・産業・運輸など幅広く活用されることが期待されております。岩谷産業ならびにコスモ石油マーケティングは、脱炭素社会実現に向けて、水素燃料の社会実装、また水素需要拡大を後押しします。今回の水素ステーション建設を皮切りに、今後も合同会社を通じて、FC 商用車向けの需要に対応した水素ステーション建設を検討して参ります。

■合同会社概要

名 称 : 岩谷コスモ水素ステーション合同会社
設 立 : 2023 年 2 月 8 日
住 所 : 東京都港区芝浦一丁目 1 番 1 号
出 資 比 率 : 岩谷産業 50%、コスモ石油マーケティング 50%
代表職務執行者: 藪ノ 成仁 (岩谷産業)
職 務 執 行 者 : 長尾 恵吾 (コスモ石油マーケティング)

【新会社ロゴ】



■水素ステーション概要

名 称 : 岩谷コスモ水素ステーション平和島 (仮称)
事 業 者 : 岩谷コスモ水素ステーション合同会社
敷地面積 : 約 2,463 m² (給油スペース含む全体)
供給方式 : 液化水素貯蔵 (オフサイト型)
供給能力 : 600Nm³/h 以上

※FC 大型商用車にも短時間で充填が可能

充填圧力 : 82MPa (メガパスカル) ※1MPa≒10 気圧

所 在 地 : 東京都大田区平和島二丁目 1 番 1 号

【水素ステーション建設予定地】

